

一 般 競 争 入 札 公 告

次のとおり一般競争入札に付します。

令和2年9月16日

日本赤十字社大津赤十字病院
病 院 長 石 川 浩 三

1. 競争入札に付する事項

- (1) 件 名 核医学診断用装置 (SPECT-CT)
 - (2) 調達内容及び数量 別紙仕様書のとおり
 - (3) 納品及び設置場所 大津赤十字病院 RI センター
 - (4) 納 品 期 限 令和3年1月末日
- ※詳細は入札説明書のとおり

2. 競争入札参加資格

- (1) 競争入札に参加することができない者
 - ア 当該契約を締結する能力を有しない者及び破産者で復権を得ない者
 - イ 次の各号の一に該当する事実があった後2年を経過しない者
 - (ア) 契約の履行に当たり、故意に工事若しくは物品の製造を粗雑にし、又は物件の品質若しくは数量に関して不正の行為をした者
 - (イ) 競争入札又はせり売りにおいて、その公正な競争の執行を妨げた者又は公正な価格の成立を害し、若しくは不正の利益を得るために連合した者
 - (ウ) 落札者が契約を結ぶこと又は契約者が契約を履行することを妨げた者
 - (エ) 監督又は検査の実施にあたり、職員の職務の執行を妨げた者
 - (オ) 正当な理由がなくて、契約を履行しなかった者
 - (カ) 契約に関する調査にあたり虚偽の申し出をした者
 - (キ) 前各号の一に該当する事実があった後2年を経過しない者を、契約の履行に当たり、代理人、支配人、その他の使用人として使用した者
- (2) 大津赤十字病院の競争入札参加資格者の資格認定を受けていること。
- (3) 公告の日から開札の時までの期間に、「日本赤十字社指名停止等の措置基準」に基づき、日本赤十字社から、又は滋賀県内で行われた不正行為等に基づき、滋賀県若しくは国からの指名停止等の措置を受けていないこと。なお、滋賀県及び国において同一の不正行為等によって指名停止期間が異なる場合は、そのうち早期に指名停止が終了する期間を対象とした上で、上記申請書の提出期限の日から開札の時までの期間に指名停止の措置を受けていないこと。
- (4) 警察当局から暴力団員が実質的に経営を支配している事業者又はこれに準ずるものとして、物品の販売等の調達契約からの排除要請があり、当該状態が継続している者でないこと。

3. 入札手続等

- (1) 担当課
 - 所在地：〒520-8511 滋賀県大津市長等1-1-35
 - 施設名：大津赤十字病院
 - 担当者：用度課 課長 中嶋英幸
 - T E L：077-522-4131 (代)
 - F A X：077-522-4152

(2) 入札説明書の配付期間及び場所

期 間：令和2年9月16日（水）～ 令和2年9月24日（木）
土曜、日曜及び祝日を除く 午前8時30分～午後5時

場 所：上記3（1）に同じ。

(3) 入札及び開札の日時、場所並びに入札書の提出方法

日 時：令和2年9月28日（月） 午前10時00分から

場 所：〒520-8511 滋賀県大津市長等1-1-35
大津赤十字病院 8階 E 会議室

提出方法：入札書は上記日時、場所にて持参により提出すること。郵送又はFAXによる入札は認めない。

4. その他

(1) 入札保証金及び契約履行保証【※免除とする場合の記載例】

ア 入札保証金 免除とする。

イ 契約履行保証 免除とする。

(2) 入札の無効

本公告に示した競争入札参加資格のない者の入札、一般競争入札参加資格審査申請書に虚偽の記載をした者の入札及び入札に関する条件に違反した入札は無効とする。

(3) 落札者の決定方法

予定価格の制限の範囲内で最低の価格をもって有効な入札を行った者を落札者とする。

(4) 手続における交渉の有無 無。

(5) 契約書作成の要否 要。

(6) 関連情報を入手するための照会窓口

上記3（1）に同じ。

(7) 競争入札参加資格の認定を受けていない者の参加

上記2（2）に掲げる競争入札参加資格の認定を受けていない者は上記3（3）の期間に一般競争入札参加資格審査申請書を提出することができる。

(8) 本件競争入札に参加する資格があると確認された者に、経営、資産、信用の状況の変動により契約の履行がなされないおそれがあると認められる事態が発生したときは、当該資格の確認を取り消すことがある。

(9) 詳細は入札説明書による。

入札説明書

日本赤十字社大津赤十字病院における 核医学診断用装置（SPECT-CT）に係る入札公告に基づく一般競争入札については、日本赤十字社の諸規程及び関係法令に定めるもののほか、本入札説明書によるものとする。

1. 公 告 日 令和2年9月16日

2. 契 約 者 （所在地） 滋賀県大津市長等 1-1-35

（支部名又は施設名） 日本赤十字社大津赤十字病院

（契約行為者名） 院長 石川浩三

3. 競争入札に付する事項

（1）件 名 核医学診断用装置（SPECT-CT）

（2）調達内容及び数量 別紙仕様書のとおり

（3）納品及び設置場所 大津赤十字病院 RI センター

（4）納 品 期 限 令和3年1月末日

4. 競争入札参加資格

（1）競争入札に参加することができない者

ア 当該契約を締結する能力を有しない者及び破産者で復権を得ない者

イ 次の各号の一に該当する事実があった後2年を経過しない者

（ア）契約の履行に当たり、故意に工事若しくは物品の製造を粗雑にし、又は物件の品質若しくは数量に関して不正の行為をした者

（イ）競争入札又はせり売りにおいて、その公正な競争の執行を妨げた者又は公正な価格の成立を害し、若しくは不正の利益を得るために連合した者

（ウ）落札者が契約を結ぶこと又は契約者が契約を履行することを妨げた者

（エ）監督又は検査の実施にあたり、職員の職務の執行を妨げた者

（オ）正当な理由がなくて、契約を履行しなかった者

（カ）契約に関する調査にあたり虚偽の申し出をした者

（キ）前各号の一に該当する事実があった後2年を経過しない者を、契約の履行に当たり、代理人、支配人、その他の使用人として使用した者

（2）大津赤十字病院の競争入札参加資格者の資格認定を受けていること。

（3）公告の日から開札の時までの期間に、「日本赤十字社指名停止等の措置基準」に基づき、日本赤十字社から、又は滋賀県内で行われた不正行為等に基づき、滋賀県若しくは国からの指名停止等の措置を受けていないこと。なお、滋賀県及び国において同一の不正行為等によって指名停止期間が異なる場合は、そのうち早期に指名停止が終了する期間を対象とした上で、上記公告の日から開札の時までの期間に指名停止の措置を受けていないこと。

（4）警察当局から暴力団員が実質的に経営を支配している事業者又はこれに準ずるものとして、物品の販売等の調達契約からの排除要請があり、当該状態が継続している者でないこと。

5. 担当部局

所在地：〒520-8511 滋賀県大津市長等1-1-35

施設名：大津赤十字病院

担当者：用度課 課長 中嶋英幸

T E L： 077-522-4131（代）

F A X： 077-522-4152

6. 入札説明書等に対する質問及び回答

(1) 入札説明書、仕様書に対する質問がある場合は、次に従い質問書（様式不問）により書面及び電子データ（エクセル形式）で提出すること。

ア 受付期間：令和2年9月16日（水）～令和2年9月24日（木）

土曜、日曜及び祝日を除く午前8時30分～午後5時

イ 提出場所：上記5に同じ。

ウ 提出方法

(ア) 書面は持参又は郵送（書留郵便に限る。）により提出するものとし、電話又は口頭によるものは受け付けない。ただし、F A Xの場合は記名・押印がされた原本を後日、持参又は郵送すること。

(イ) 書面に併せて電子データ（エクセル形式）により質問事項（質問番号・質問箇所・質問事項を列にとり、改行は不要、様式は問わない。）を提出すること。なお、書面又は電子データのみの提出は認められない。（電子データ提出先：youdo@otsu.jrc.or.jp）

エ 提出時の留意事項

質問回答送付用封筒（表に申請者の住所・氏名を記載し、簡易書留料金を加えた所定の料金の切手を貼った角2号封筒）を併せて提出すること。なお、質問回答送付用封筒の提出がない場合は、メールによる電子データ（PDF形式）のみの回答とする。

(2) 質問に対しては、下記により回答する。

ア 回答期日：令和2年9月25日（金）

イ 回答方法：メールにより電子データ（PDF形式）を送付後、書面を郵送する。

7. 入札及び開札の日時並びに場所等

(1) 日 時：令和2年9月28日（月）午前10時00分から

(2) 場 所：〒520-8511 滋賀県大津市長等1-1-35

大津赤十字病院 8階E会議室

(3) その他：入札場所への入場は1業者につき2名以内とする。

8. 入札方法等

(1) 入札参加者は入札書をもって入札することとし、入札書は持参すること。郵送又はF A Xによる入札は認めない。

(2) 代理人が出席して入札する場合は、代表者からの委任状を入札時に提出すること。

(3) 落札決定に当たっては、入札書に記載された金額に当該金額の100分の10に相当する額を加算した金額（当該金額に1円未満の端数があるときは、その端数金額を切り捨てた金額）をもって落札価格とするので、入札者は、消費税及び地方消費税に係る課税事業者であるか免税事業者であるかを問わず、見積もった契約希望金額の110分の100に相当する金額を入札書に記載すること。

(4) 第1回目の入札が不調となった場合、ただちに再度入札に移行する。

(5) 入札執行回数は、3回を限度とする。

9. 開札

入札者又はその代理人は開札に立ち会わなければならない。

10. 入札の無効

本件入札の公告の日から、落札者の決定の時までの間に、照会窓口以外の日本赤十字社役員・職員に対し、本件に関する接触を求めた者の入札、入札公告及び本入札説明書に示した一般競争入札に参加することができない者の入札又は競争入札参加資格のない者のした入札、申請書等日本赤十字社に提出した書類に虚偽の記載をした者のした入札及び入札心得において示した条件等入札に関する条件に違反した入札は無効とし、無効の入札を行った者を落札者としていた場合には落札決定を取り消す。なお、契約者により競争入札参加資格がある旨確認された者であっても、開札の時に上記4に掲げる資格のない者は、競争入札参加資格のない者に該当する。

11. 入札の延期等

次のいずれかに該当する場合、入札の延期・中止・取消しをすることがある。

- (1) 天災、地変等により入札の執行が困難なとき。
- (2) 入札が適正に行われぬおそれ又は行われなかつたおそれがあると認めるとき。
- (3) その他やむを得ない事情が生じたとき。

12. 落札者の決定方法

予定価格の制限の範囲内で、最低の価格をもって有効な入札を行った者を落札者とする。ただし、落札者となるべき者の入札価格によっては、その者により、当該契約の内容に適合した履行がなされないおそれがあると認められるとき、又はその者と契約を締結することが公正な取引の秩序を乱すこととなるおそれがある著しく不相当であると認められるときは、予定価格の制限の範囲内の価格をもって入札した他の者のうち、最低の価格をもって入札した者を落札者とすることがある。

13. 手続における交渉の有無

無。

14. 契約書作成の要否等

所定様式の契約書を作成するものとする。(別添契約書案参照)

15. 関連情報を入手するための照会窓口

上記5に同じ。

16. その他

- (1) 入札参加者は、入札公告、本入札説明書及び入札心得を熟読し、公正かつ適正に入札すること。
- (2) 本件競争入札参加資格があると確認された者に、経営、資産、信用の状況の変動により契約の履行がなされないおそれがあると認められる事態が発生したときは、当該資格の確認を取り消すことがある。
- (3) 申請書等日本赤十字社に提出した書類に虚偽の記載をした場合においては、「日本赤十字社指名停止等の措置基準」に基づく指名停止を行なうことがある。
- (4) 本入札説明書、入札心得、契約書案等を入手した者は、これを本入札手続以外の目的で使用してはならない。

入札番号：20014

件名：核医学診断用装置（SPECT-CT） 1式

仕 様 書

大津赤十字病院

核医学診断用装置 仕様書

機器名：核医学診断用装置（SPECT-CT）

メーカー名：GE 社

規格：NM/CT850、Xeleris 他

数量：1式

1 SPECT-CT 撮像システムについては、以下の要件を満たすこと。

1-1	SPECT-CT 装置は、以下の要件を満たすこと。
1-1-1	検出器数は2つとすること。また、角度可変であること。
1-1-2	検出器の有効視野は540mm×400mm以上であること。
1-1-3	シンチレーターの厚さは9.5mm以下であること。
1-1-4	エネルギー範囲は最低が40keV 以下、最高が600keV 以上であること。
1-1-5	光電子増倍管の本数は一つの検出器につき59本以上であること。
1-1-6	固有空間分解能は FWHM(140keV)で3.80mm(CFOV)以下であること。
1-1-7	固有均一性は±2.1%(微分値、CFOV)以下であること。
1-1-8	固有直線性は0.2mm(微分値、CFOV)以下であること。
1-1-9	エネルギー分解能は FWHM(140keV)で9.5%(CFOV)以下であること。
1-1-10	収集データの直線性補正、感度補正、エネルギー補正、減衰補正、回転中心補正等信号補正を収集中にリアルタイムで実行できること事。
1-1-11	Planer 像や CT 位置決め画像上から直接的に SPECT 範囲が設定できること。
1-1-12	最高計数率は1検出器につき370kcps@20%以上であること。
1-1-13	従来の半分の収集時間で従来以上の画質を得る為に、コリメータ透過・散乱補正を組み込んだ心臓用分解能補正画像再構成法を備えること。または心臓用フォーカスコリメータを用いた心臓の短時間収集機能を備えること。
1-1-14	心筋検査など、時間をあけて複数回検査を行う場合に、前回の寝台位置を自動的に再現できる機能があること。
1-1-15	寝台横に内蔵されたメジャー型スイッチに触れることで、撮像範囲が入力できること。
1-1-16	赤外線センサーによる自動近接ホールボディー撮影、及び SPECT 撮影ができること。
1-1-17	緊急停止ボタンを有すること。
1-1-18	ガントリ側とコンソール側の双方向マイクを有すること。
1-1-19	最大耐荷重は、200kg 以上であること。
1-1-20	寝台の最低高は59cm以下とすること。
1-1-21	寝台の延長台を有すること。
1-1-22	寝台昇降用の踏み台を有すること。
1-1-23	寝台のクレードル部分の素材が、強度に優れるカーボングラファイトであること。
1-1-24	緊急時においてテーブルを手動で引き出すことができること。
1-1-25	画像収集装置はデータ処理装置と独立であること。
1-1-26	アナライザチャンネル数は16チャンネル以上であること。
1-1-27	スタティック収集、ダイナミック収集、SPECT収集、ホールボディー収集、ホールボディーSPECT収集、ダイナミックSPECT収集、ゲートSPECT収集、マルチゲート収集が可能なこと。

1-1-28	ステップ&シュート収集時に検出器移動時も収集を行える機能を有すること。また、移動による分解能の劣化を軽減する為に検出器移動時に収集したデータを、移動時の前半分のデータを移動前のフレームに、移動時の後半分のデータを移動後のフレームに1/2ずつ振り分けて加算する機能を有すること。
1-1-29	心電図同期SPECT収集を行うための寝台内蔵型心電計を備えること。
1-1-30	画像収集と画像処理が異なるモニターで同時に操作が行なえること。
1-1-31	低エネルギー高分解能高感度コリメーター一式を備えること。
1-1-32	拡張低エネルギー標準コリメーター一式を備えること。
1-1-33	中エネルギー標準コリメーター一式を備えること。
1-1-34	高エネルギー標準コリメーター一式を備えること。
1-1-35	収集条件と異なるコリメータがセットされた場合にエラーメッセージが表示されること。
1-1-36	コリメータ交換は3分以内に2枚完了できること。 または、寝台内蔵コリメータ自動交換機構を有すること。
1-1-37	コリメータカートは180kg 未満であること。
1-1-38	被検者観察用カメラモニターセット1式を有すること。
1-2	CT 部は以下の要件を満たすこと。
1-2-1	CT は吸収補正用 CT であること。
1-2-2	CT は1回転につき8スライス以上を撮影できること。(8DAS システム以上)
1-2-3	位置決めスキャン,コンベンショナルスキャン及び螺旋スキャンを行う機能を有すること。
1-2-4	最大 X 線出力量は10mA が使用できる低被ばくCTであること。
1-2-5	X 線管電圧は140 kV 以上が設定できること。
1-2-6	吸収補正用 CT 画像の断面内有効視野が700mmΦ 以上であること。

2 SPECT データ解析ワークステーションは、以下の要件を満たすこと。

2-1	SPECT データ解析ワークステーションは、以下の要件を満たすこと。
2-1-1	解析ワークステーションは収集用コンピュータとは独立型であること。
2-1-2	CD/DVD ドライブを有すること。
2-1-3	画像の四則演算処理が可能なこと。
2-1-4	8つ以上の画像処理機能を同時に起動が可能なこと。
2-1-5	ビジュアルベーシック機能を有し、国内にプログラムを設計、製作できるスタッフが常駐し、プログラミング作成が行えること。
2-1-6	心筋 SPECT の自動再構成・断面変換が可能であること。
2-1-7	QGS,QPS ソフトウェアを有すること。
2-1-8	ECToolBox ソフトウェアを有すること。
2-1-9	非線形処理による心筋ゲート画像処理機能を有すること。
2-1-10	I-123 MIBG の H/M 解析ソフト、Washout 解析ソフトを有すること。
2-1-11	CT 画像、MR 画像と核医学画像の重ね合わせ表示が可能であること。
2-1-12	脳血流定量解析 (Patlak, RVR 法) が可能であること。
2-1-13	脳血流定量解析 (MS, ARG, NIMS 法) が可能であること。
2-1-14	DatSCAN 解析ソフトにおいて、線条体を前被殻・後被殻・尾状核を自動区域分け解析が可能であること。

2-1-15	短時間収集のための分解能補正とコリメータを有すること(GE 社製 Evolution for Cardiac と低エネルギー高分解能コリメータまたはシーメンス社製カルディオフォーカルコリメータと IQ-SPECT)
2-1-16	分解能補正は骨、心臓それぞれに対応したコリメータペネトレーションを含んだ個別のソフト(GE 社製 Evolution またはシーメンス社製 xSPECT QUANT)を有すること。
2-1-17	SPECT 定量解析を行うために、ファントムや密封線源によるクロスキャリブレーション値を算出し、その CCF 値を SPECT 再構成に加えることで、SUV 値を算出することができること。
2-1-18	最適な検査条件や短時間収集データの検討をする為に、統計学的にカウントリダクション処理がおこなえること。
2-1-19	3D-SSP を用いた自社開発脳統計解析を有すること。
2-1-20	SPECT-CT データをもちいて肺区域毎にカウントを計測可能な解析ソフトを有すること。
2-1-21	1回のCTデータから複数回のSPECTデータにたいして吸収補正がおこなえること。
2-1-22	複数回の撮像データを用いて臓器毎の時間濃度曲線を算出できること。
2-1-23	体動補正ソフトを備えること。

3

3-1	SPECT 周辺機器に関して以下の要件を満たすこと。
3-1-1	除湿機を備えること。
3-1-2	デスクセットを備えること。
3-1-3	安全キャビネットを1式備えること。(SC-1452A2CTC/F0106006相当)
3-1-4	ラムダプロテクターを1式備えること。(LP-20-300相当)
3-1-5	アクリル遮へい板を1式備えること。
3-1-6	注射針専用の遮へい付き廃棄物容器を1式備えること。
3-1-7	ピンセット(大・中・小)を1式備えること。
3-1-8	ハサミを1式備えること。
3-1-9	Tec-Control Kit を1式備えること。
3-1-10	RIA 用テストチューブ1式備えること。
3-1-11	ディスポプラスチックシャーレ1式備えること。
3-1-12	キュリメータを1式備えること。

4 設置条件等については、以下の要件を満たすこと。

4-1	機器の搬入、据付、調整、改修工事等については、本院の診療業務に支障をきたさないよう、事前に本院担当職員と打ち合わせ、そのスケジュールに従い完了すること。なお、機器の設置後は十分に調整し、機能、動作、およびネットワーク接続等の試験を行い、異常のないことを確認した後、本院担当職員の検査を受けること。
4-2	当院が指定する場所で、搬入、据付、配線、調整等を行うこと。
4-3	申請書作成を補助すること。
4-4	既存装置撤去に関する汚染測定を行うこと。

5 保守体制は、以下の要件を満たすこと。

5-1	システムの安定稼働のために、技術的サポート体制が整備されていること。
5-2	24時間体制で、システムの稼働状況をリモート監視し、障害発生時には障害データを収集、解析して障害箇所を指摘し、原因の解析、復旧等に適切な処置をとれるようにすること。

5-3	年間を通じて終日対応し、休日および年末年始のサービス体制が確立していること。
5-4	日本語による取扱説明書を提供すること。